

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	災害時や火災時など地域との連携が徐々にだ が出来ているが、今後も、協力体制を十分に 行う必要がある。	今、現在より協力体制に進歩がある。	地域小ケア会議など積極的に参加し、地域 中での役割や災害時などの協力体制などを 話し合うきっかけの場とし、今、以上に協 力体制が出来るようにしていく。	12か月
2	33	終末期のありかたについて知識や技術が不 十分である。	終末期のありかたについて理解出来て いる。	研修やカンファレンスなどで、終末期の ありかたについて学習し知識や技術の向 上に努める。	12か月
3					
4					
5					

注1) 項目番号欄には、自己評価項目の番号を記入してください。

注2) 項目数が足りない場合は、行を追加してください。

注3) この目標達成計画は、外部評価結果が確定した後作成し、評価機関へ送付してください。また、評価結果と一緒に市町村に提出してください。